

化学療法プロトコール

申請日：平成 26年11月26日

申請医師：遠野 千尋

診療科：外科

癌腫：大腸がん

実施区分：入外共通

管理番号	C030070	レジメン名：Cmab+mFOLFOX6(1コース目 day15以降)
1コース期間	2週	総コース数

備考：

・セツキシマブによる重度のinfusion reaction(気管支痙攣、低血圧、蕁麻疹、意識消失など)は初回投与中、または投与後1時間以内に発現するので投与終了後1時間はバイタルをモニターする。・低Mg血症、電解質異常に注意。・皮膚障害対策として、ミノマイシン、保湿剤などを処方する。・オキサリプラチンによる急性の神経障害は投与後数日間に出現しやすい。また、遅発性の末梢神経障害は用量依存性である。

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	アービタックス(セツキシマブ)	250 mg/m ²		自動	点滴	day1, day8
2	オキサリプラチン	85 mg/m ²		自動	点滴	day1
3	レボホリナート	200 mg/m ²		自動	点滴	day1
4	5-FU	400 mg/m ²		自動	点滴	day1
5	5-FU	2400 mg/m ²		自動	点滴	day1

備考：

実施内容

実施内容	数量	☆ポートフラッシュ用
day1 処方 〈内服〉 臨時 〈4mg〉デキサメタゾン錠4mg 2錠 朝1錠、昼1錠 ★化学療法翌日より服用 朝 昼 食後30分 2日		☆ポートフラッシュ用
注射 〈1〉 点滴 セトキシマブ(生食) 【100mL】 ●● 1瓶 ★プライミング・ウォッシュアウト用		予約 施設予約 外科 時間指定なし 化学療法 外来化学療法
〈2〉 点滴 ゲテネロン点滴静注バッグ 3mg/50mL「HK」 1袋 【H】 【6.6mg】デキサメタゾン注射液 6.6mg/2mL 1瓶 ホラミン注5mg(1mL) 1A 【H】 デキサメタゾン注射液 3.3mg/1mL 1A ホラミン注5mg(1mL) 1A ★15分で点滴		day8 注射 〈1〉 点滴 セトキシマブ(生食) 【100mL】 ●● 1瓶 ★プライミング・ウォッシュアウト用 〈2〉 点滴 【H】 【6.6mg】デキサメタゾン注射液 6.6mg/2mL 1瓶 ホラミン注5mg(1mL) 1A セトキシマブ(生食) <50mL>◆ 1瓶 ★15分で点滴
〈3〉 点滴 アービタックス(セツキシマブ) 250 mg/m ² 生理食塩液 250mL 1袋 ★60分で点滴 ★全量250mLに調整:アービタックス使用分の生食を抜		去 〈3〉 点滴 アービタックス(セツキシマブ) 250 mg/m ² 生理食塩液 250mL 1袋 ★60分で点滴 ★全量250mLに調整:アービタックス使用分の生食を抜
去 〈4〉 点滴 セトキシマブ(生食) 【100mL】 ●● 1瓶 ★60分で点滴		去 〈4〉 点滴 セトキシマブ(生食) 【100mL】 ●● 1瓶 ★60分で点滴
〈5〉 点滴 オキサリプラチン 85 mg/m ² ブドウ糖注 5%250mL **** 1袋 ★2時間で点滴		予約 施設予約 外科 時間指定なし 化学療法 外来化学療法
〈6〉 点滴 レボホリナート 200 mg/m ² ブドウ糖注 5%250mL **** 1袋 ★〈オキサリプラチン〉と同時に2時間で点滴		
〈7〉 点滴 フルオロウラシル 400 mg/m ² セトキシマブ(生食) <50mL>◆ 1瓶 ★10分で点滴		
〈8〉 点滴 フルオロウラシル 2400 mg/m ² セトキシマブ(生食) 【100mL】 ●● 1瓶 ★全量1000mLに調整 ★46時間・シユアーフューザー		
〈9〉 静注 生食注【シリジ】 オツカ20mL◆ 1本		